

2024年2月27日

コンケンガーデン「自然共生サイト」に 岡山県下初の認定！

このプレスリリースの内容について 転載・二次使用は自由です



コンケンバイオガーデン



コンケンセラピーガーデン

藤クリーン株式会社のコンケンバイオガーデン・コンケンセラピーガーデン(岡山県岡山市南区藤田)が岡山県下初の「自然共生サイト」に認定された。令和6年2月27日、新たに認定を受けたサイトはコンケンガーデンをはじめ63か所(30都道府県)。

自然共生サイトとは、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定する区域のこと。生物多様性枠組条約第15回締約国会議で採択された「30by30」(2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようという世界的な目標)を実現するため、国立公園のように法的に設定される保護地域以外で環境保全や生物多様性の維持に貢献している地域を国(環境省)がOECM(Other Effective area-based Conservation Measures)として登録し、保全、観測していこうとするものである。

弊社リサイクルセンター(岡山県岡山市南区藤田)は敷地内に産業廃棄物をリサイクルした資材を最大限活用したコンケンガーデン(ビオトープ)を整備している。干拓地に位置する産業廃棄物処理施設の敷地内にビオトープを設け、希少種(アサザやチョウゲンボウなど)を含む動植物の生息・生育環境を創出した取組である点が評価され、今回の「自然共生サイト」認定に繋がった。また、環境省・岡山市から「体験の機会のある場」の認定を受けており、生物多様性保全の重要性について学ぶことのできる環境教育の場として見学等を受入れている。

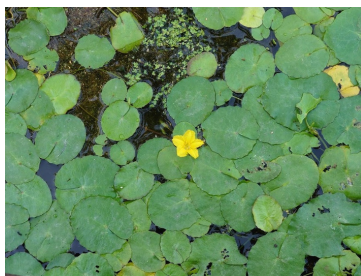
アサザ ミツガシワ科

Nymphoides peltata (S.G.Gmel.) Kuntze

岡山県レッドデータブック：絶滅危惧Ⅱ類

環境省レッドリスト：準絶滅危惧(NT)

岡山県内では南部(岡山市、倉敷市、浅口市)に分布するが、開花が見られる集団は岡山市のみ。



チョウゲンボウ ハヤブサ科

Falco tinnunculus interstinctus McClelland

岡山県レッドデータブック：準絶滅危惧

環境省レッドリスト：該当なし

個体数は少なく、生息地は県内全域に点在している。過去に複数羽が観察されていた生息地の中には、個体数が減少している場所もある。



令和6年3月22日10時から岡山市役所本庁舎1階多目的ルームにおいて、「自然共生サイト」認定証授与式が開催される。

会社概要

- | | |
|-----------|--|
| 1.代表取締役社長 | 松田一寿 |
| 2.設立 | 1989年1月 |
| 3.資本金 | 2,000万円 |
| 4.業務内容 | 産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物中間処理業
産業廃棄物最終処分業 |

会社名、所在地、TEL、FAXは
本資料右上に記載してあります。

この件に関するお問い合わせ先

藤クリーン株式会社 研究開発室の築地孝典までお願いいたします。

<https://kk-fuji-clean.jp>

t-tsukizi@kk-fuji-clean.jp

086-296-5771

●上記写真は <https://konken.box.com/s/xrxnk2ybtb4xmg5cvybf1pxstghecshj3>、右下のQRコードからもダウンロードできます。

